

地域密着型サービス運営推進会議報告書

施設名：あすなろ多機能型居宅介護施設
施設種類：小規模多機能型居宅介護施設

日時：令和 6年 9月 26日(木) 午前 10時～

場所：あすなろ多機能型居宅介護施設 2階

出席者：

利用者家族	欠席	高齢者あんしん支援センター職員	1人
有識者	3人	出雲市職員	1人
地域住民の代表	欠席	施設職員	2人
民生委員	欠席		

(議題) 1・利用状況、サービス状況、活動報告 意見交換

2 サービス評価 総括 報告

(報告事項) 1・利用状況一覧表にて月毎に各サービスの利用延べ人数、登録人数、平均利用回数/週を報告。

・サービス提供状況報告書にて性別、年齢、要介護度、生活圏域、月毎の各サービス提供状況を報告。

利用状況 7月 入院中 要介護3 女性

入院 要介護4 女性 7月31日に脳梗塞で入院

8月 退院 要介護3 女性 8月19日に退院

入院 要介護5 女性 8月31日に新型コロナウイルスに感染し入院。

終了 要介護4 女性 8月7日に死去。

活動報告 7月行事 7月行事は七夕会を行いました。ボランティアさんをお招きして、2日間にわたり開催しました。1日目は大雨でボランティアさんが来れないアクシデントがありましたが、職員で盛り上げることで楽しく七夕会を行うことができました。2日目は予定通りボランティアさんにきていただき、ハーモニカ演奏など歌を歌って楽しく過ごすことができました。願い事を書いた短冊を飾った笹と午前中に作った七タゼリーをいただきながら楽しい七夕会となりました。

8月行事 8月行事は流しソーメンを行いました。毎年来ていただいているボランティアのかたに雨どいで作ったソーメンを流す樋を組み立てていただき、ソーメン流しを行いました。ソーメンを流すときもボランティアの方に手伝っていただき、楽しい行事となりました。流れで来るソーメンをみなさま箸ですくって食べられ、「今日はもう夕飯いらんかもね～」と笑顔で楽しんでおられました。

共通 7月に1名、8月に1名の誕生日の方がおられ、お花と誕生日カードをプレゼントしました。7月にあすなろのデイサービスにボランティアさんが来られ、多機能さんもどうですかとお誘いいただき、見にいかせていただきました。8月にはあすなろで育てたスイカ

を収穫して、みんなでいただきました。メロンは1個小さいのができました。糖度は今一つでした。おでかけする機会は少なかったですが、施設内で体を動かすレクリエーションやおかし作りなど利用者のかたが楽しめるよう職員間で話し合いながら活動を行いました。

流しソーメンは中でどうやって行っているのですか？

→雨どいの樋を使っているのですが、最後の終わりの部分は窓から外にでるようにしています。樋の組み立てなどはボランティアさんに手伝っていただいています。

栄養補助食品のエンシュアを飲んでるかたがおられるとのことでしたが、缶は預かっているのですか？

→預かっている方もいます。持ってこられる方が多いです。

エンシュアはどのような人が飲んでおられるのですか？

→栄養状態が悪いかたです。うまく口を開けられずスプーンで食事を運べないかたなど、栄養を補うために医師の処方のもと飲んでおられます。

食事介助の方は何名おられますか？

→4～5名おられます。ミキサー食やきざみ食など食事の形態や水分のトロミのつけかたなど個人差があるため、職員間で情報を共有するよう気を付けています。食事介助に時間を要すため他の利用者さんへの対応がおろそかにならないように、職員間で声掛けしています。

エンシュアはどのようにして飲むのですか？

→そのままだとむせられるかたもいるので、その場合はトロミ剤でトロミをつけています。強くつけてスプーンで飲まれるかたもいれば、ほとんどつけずにストローで飲むかたもおられます。

新規の問い合わせが多機能さんにくることはありますか？

→このごろはありません。

多機能さんで受け入れが難しいケースはどのような方ですか？

→訪問を朝昼夕の食事時に希望される方は対応が難しいため、サービスの提供状況を説明しご理解いただいています。朝夕は送迎の時間であり、訪問は難しい時間帯になります。時間をずらしても可能な方もいらっしゃいますので相談しながらご検討いただいています。食事の準備や介助、服薬などは同じ時間帯で毎日になり、訪問を希望される時間は同じような内容が多いので、サービスの提供状況をご説明させていただき、可能な限りお手伝いさせていただきたいと思います。